

笠岡市立大島中学校 いじめ防止基本方針

平成29年4月 改訂

いじめに関する現状と課題

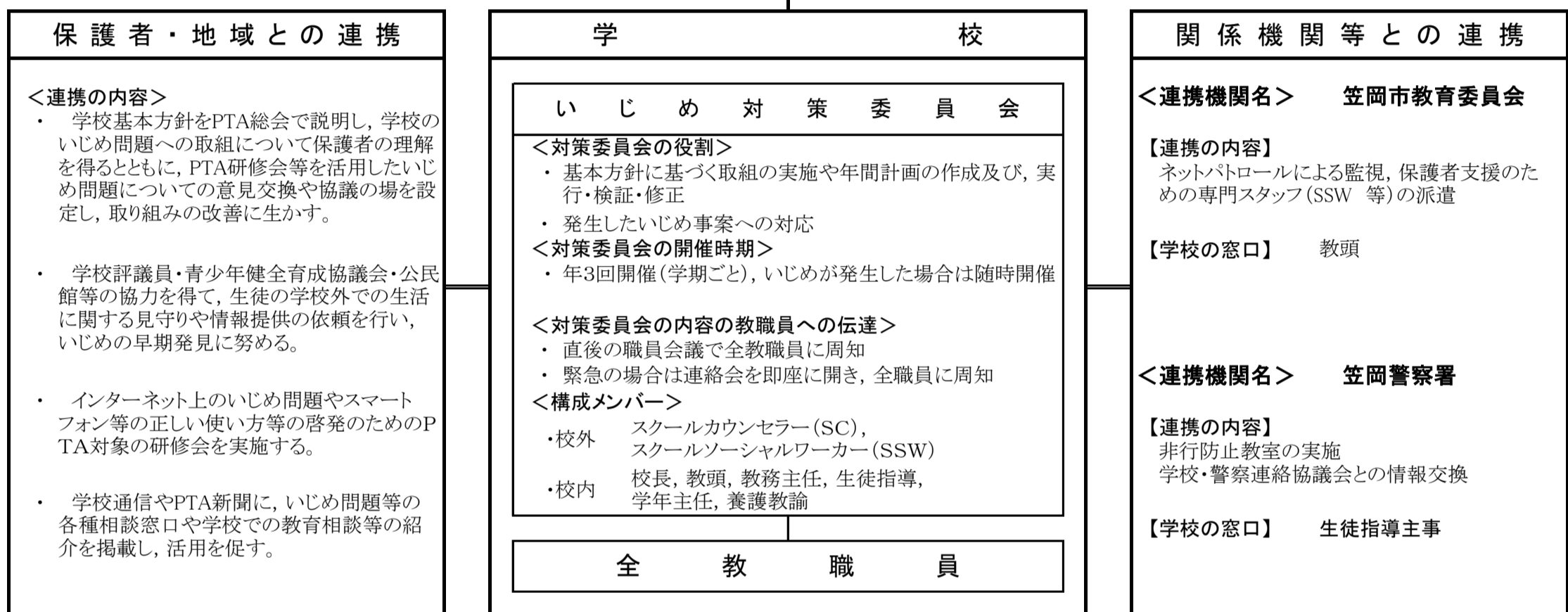
- ・ 小規模校のため生徒の人間関係が固定化しやすいが、教育活動を通して互いに認め合い、心の通じ合う温かい人間関係をつくるように取り組んでいる。本校のいじめの認知件数は、昨年度は0件であった。しかし、日常の会話の中で、「冷やかし」など、悪意は少ないが、人の嫌がることばなどが見られることから、ことばの持つ影響力をやコミュニケーション能力を高める指導をしていく必要がある。
- ・ 携帯電話・スマートフォンを所持している生徒は多くはないが、増加傾向にある。また、家庭で、インターネットにアクセスできる機器を使って利用している生徒は90%以上である。インターネットを利用するトラブルはまだ発生していないが、生徒のネット利用の実態を十分には把握できていない。インターネット上のいじめやトラブルに対処できる能力や態度の育成を一層進める必要がある。

いじめ問題への対策の基本的な考え方

いじめは、いじめられた生徒の教育を受ける権利を著しく侵害し、その心身の健全な成長及び人格に重大な影響を与えるのみならず、その生命又は身体に重大な危険を生じさせる恐れのある、絶対に許されない行為であり、どの生徒にも、どの学級にでも起こりうるものと認識して対策を講じる必要がある。

<重点となる取組>

- ・ 全教職員が積極的に生徒とのコミュニケーションに努めることで、一人ひとりの小さな変化を見逃さず、必要に応じて即座に対応する。
- ・ アンケートを実施して生徒の悩み等の実態把握をおこない、定期的(各学期1回)に教育相談を実施する。
- ・ 生徒のインターネット利用実態を把握し、各学年で全ての生徒に対して情報モラルに関する授業を毎年計画的に実施する。



学校が実施する取組

①	いじめの防止	<p>①(生徒会活動) 生徒会を中心として、いじめに関わる問題を取り上げた人権集会を開催するなど主体的活動を計画し、生徒の人権意識、生命尊重の態度、自己指導能力を育成する。</p> <p>②(居場所づくり) コミュニケーション能力を育てるとともに、日頃から規律ある集団の中で、誰もが活躍できる活動や授業づくりを進め、集団の一員としての自己有用感や充実感を育むことにより、互いに認め合い、心が通じ合う温かい人間関係づくりを進める。</p> <p>③(情報モラル教育) 教科や総合的な学習の時間を中心に、知識・技術やモラルの指導を行うことに加え、専門的な知識を持った企業等の協力も得ながら、ネット上のいじめに対処できる能力や態度を育成する。</p> <p>④(教員研修) 研修を実施し、教職員間の共通理解を図り、いじめの認知能力やその後の対応能力の向上に努める。専門的な知識を持った企業等の協力も得ながら、ネット上のいじめに対処できる教職員の能力や指導力の向上を図る。</p>
②	早期発見	<p>①(実態把握) 生徒の実態把握のためのアンケートを学期ごとに実施するとともに、定期的に教育相談を行い、生徒の生活の様子を十分把握し、いじめの早期発見を図る。</p> <p>②(相談体制の確立) 相談担当の教職員やスクールカウンセラーを生徒に周知すると同時に、全ての教員が生徒の変化を見逃すことなく、きめ細かく声かけを行い、生徒がいつでもいじめを訴えたり、相談したりできるような体制を整える。</p> <p>③(情報共有) 生徒の気になる変化や行為があった場合、教職員間でいつでも早急に情報共有できる体制づくりをすすめる。</p> <p>④(家庭への啓発) 積極的ないじめの認知につながるよう、家庭での生徒の様子についても把握できるよう、家庭との連携を密にする。 家庭におけるいじめへの対応に関する啓発を行う。 学校以外の県青少年総合相談センターやスクールソーシャルワーカー等の相談窓口について、生徒や保護者に対して周知や広報を継続して行う。</p>
③	いじめへの対処	<p>①(いじめの有無の確認) 本校生徒がいじめを受けているとの通報を受けたり、その可能性が明らかになったときは、速やかにいじめの事実の有無の確認を行う。</p> <p>②(いじめへの組織的対応の検討) いじめへの組織的対応を検討するため、いじめ対策委員会を開催する。</p> <p>③(いじめられた生徒への支援) いじめがあったことが確認された場合には、いじめられた生徒を最後まで守り抜くことを最優先に、当該生徒及びその保護者に対して支援を行う。</p> <p>④(いじめた生徒への指導) いじめた生徒に対しては、いじめは絶対に許されない行為であり、相手の心身に及ぼす影響等に気付かせるなど、適切かつ毅然とした対処を行うとともに、当該生徒の周囲の環境や人間関係など、その背景を十分に把握し、保護者の協力を得ながら、健全な人間関係を育むことができるよう指導を行う。</p>